

カセンソウ

Inula salicina L. var. *asiatica* Kitam.

キク科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

茎の上部が分枝して、数個の頭花を上向きに開く。頭花は径3.5~4cm、基部に苞葉がある。総苞は半球形、片は4列に並び、すべてやや同長で、外片は広披針形、鋭頭、縁に密に短毛がある。そう果は無毛で10肋があり、長さ1.5mm。冠毛は長さ8mm。齒の裏面に葉脈が突出することで近似種のオグルマと区別できる。

国内分布

北海道~九州。

県内分布

外浦区。

生態など

多年草、花期は7~9月。

生育環境

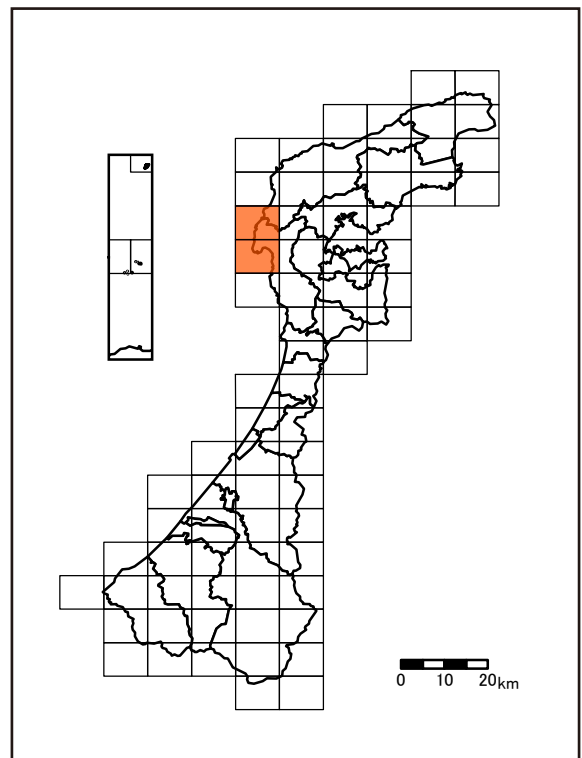
日当たりのよい湿地、砂浜。

危険要因

海岸開発、自然遷移、産地局限。



小野ふみゑ・2006年7月8日・志賀町



県内の分布